

市議団速報

e-mail:info@jcp-niigata-shigidan.com NO54

2013年6月16日

日本共産党

新潟市議会議員団

電話 025-226-3450

FAX 025-223-7748



学校図書館司書 「待遇改善」を！

アンケート結果をもとに教育長に申し入れ

党議員団は、4月から5月上旬にかけて、市内小中学校170校の学校図書館司書へのアンケートをお願いしてきましたが、結果がまとまり、これに基づき、6月11日、教育長に申し入れました。

回答数は73人で、回収率は43%でした。自由記載欄には、司書の皆さんの思いがびっしり書き込まれていました。

仕事にやりがいがある

「子どもの読書活動に寄与できる。学習、授業の助になって

いる」「子どもの成長に関われる」「生徒が『本が好きになった』などの言葉をくれた時はとてもうれしく、やりがいを感ずる」など、ほぼ100%の方が仕事にやり

がいを感じています。

低賃金や労働条件の悪さを訴える

しかし、非常勤職員の平均年収は181万円、臨時職員は87万円と低く、「一人で生活していくには将来的に不安を抱えている」「家族を養えるレベルではない」「仕事内容の割に賃金が低すぎる」「アパート代、光熱費、駐車場代を支払うと、ほとんど手元に残らない」など、悲痛ともいえる記述もありました。

教育委員会へ申し入れ

(申し入れ全文は裏面)

申し入れに対し、阿部愛子教育長は、「まず、皆さんが司書の思いを聞いてくださったことに感謝します」と



述べ、「学校図書館司書の重要性はわかっている。定員適正化計画があるが、平成17年を最後に正規職員は採用していない。今後、公共図書館を含めた正規職員の配置計画をたてる中で検討していきたい」「教育委員会の認識もこの申し入れと同様であり、低賃金など待遇改善も課題であり、一步一步改善していきたい」と答えました。

議員団日誌

- 17日(月) 議会運営委員会
一般質問
- 18日(火) 一般質問
- 19日(水) 一般質問
- 20日(木) 一般質問
- 21日(金) 常任委員会